

令和2年度(2020年度)用

小学校外国語科用

「NEW HORIZON Elementary」 年間指導計画作成資料 【5年】

令和2年(2020年)2月14日版

※単元ごとの配当時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「NEW HORIZON Elementary」(第5学年)年間指導計画作成資料

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
4	Unit 1 Hello, friends. pp.10-17 ◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア, (3)①ア(ア)(イ)・イ(ア)(イ)・ウ・エ(ア)(イ)・オ(ア), ②ア・イ, 3(1)ウ(2)(3) ★中心領域:聞く, 話す[やり取り] ★他教科との関連:社会, 国語, 総合, 道徳	名前や好きなもの・ことを伝えることができる。 (自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, 名前や好きなもの・ことなどについて, 短い話を聞いてその概要が分かったり, 伝え合ったりできる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。アルファベットの活字体の大文字を書くことができる。)	8	① 登場人物の学校での会話や名前, 好ききらいなどの自己紹介や, 海外の友達の自己紹介を聞く。 ② 友達と好きなもの・ことをたずね合ったり, 巻末絵カードを使って, 英語の語順を考えたりする。 ③ 歌やチャンツ, ピクチャーディクショナリーなどを使いながら, スポーツ, 学校, 色, 食べ物に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ 名前やつづり, 好きなもの・ことを友達とたずね合った上で, 「名刺カード」を作り, 交換する。p. 34 に貼る。 ⑤ 世界の名前や, 英語と日本語の違いについて考える。 ⑥ 北海道地方に住むロス・フィンドレーさんの映像を視聴する。 ⑦ 活字体の大文字を読んだり, 書いたりする。	[知識・技能] 〈知識〉 [I'm ~., My name is ~, I like ~., What ~ do you like?] およびその関連語句などについて, 理解している。 〈技能〉 名前や好きなもの・ことなどについて, [同上] を用いて, 聞いたり, 伝え合ったりする技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 《自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, 名前や好きなもの・ことなどについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いて, 聞いたり, 伝え合ったり》している。 [主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
	Unit 2 When is your birthday? pp.18-25 ◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア, (3)①ア(ア)(イ)・イ(ア)(イ)・ウ・エ(ア)(イ)・オ(ア), ②ア・イ, 3(1)ウ(2)(3) ★中心領域:聞く, 話す[やり取り] ★他教科との関連:社会, 国語,	誕生日やほしいものを伝えることができる。 (自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, 自分や相手の誕生日やほしいものなどについて, 短い話を聞いてその概要が分かったり, 伝え合ったりできる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。アルファベットの活字体の小文字を書くことができる。)	8	① 誕生日やほしいものについての登場人物の会話や, 世界の行事や祝日についての話を聞く。 ② 誕生日やクリスマス, お正月の行事の日付や, それらの日にほしいものについてたずね合う。 ③ 歌やチャンツ, ピクチャーディクショナリーなどを使いながら, 月, 日付, 衣類, 状態に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ 誕生日の日付やほしいものをたずね合った上で, 「バースデーカード」を作り, 友達と交換する。p. 34 に貼る。 ⑤ 世界の一年(行事や祝	[知識・技能] 〈知識〉 [When is ~?, My birthday is ~?, What do you want for ~?, I want ~. およびその関連語句など] について, 理解している。〈技能〉 誕生日やほしいものなどについて, [同上] を用いて, 聞いたり, 伝え合ったりする技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 《自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, 誕生日やほしいものなどについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いて, 聞いたり, 伝え合ったり》している。

	総合, 道徳			日)や、英語と日本語の違いについて考える。 ⑥ 中部地方に住む村雨辰剛さんの映像を視聴する。 ⑦ 活字体の小文字を読んだり、書いたりする。	[主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
6	Unit 3 What do you want to study? pp.26-33 ◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ,(2)ア,(3)①ア(ア)(イ)・イ(ア)(イ)・ウ・エ(ア)(イ)・オ(ア),②ア・イ,3(1)ウ(2)(3) ★中心領域:聞く,話す[やり取り・発表] ★他教科との関連:社会,国語,総合,道徳	学びたい教科やなりたい職業を伝えることができる。 (自分のことを伝え,相手のことをよく知るために,学びたい教科やなりたい職業などについて,短い話を聞いてその概要が分かったり,伝え合ったり,話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。)	8	① 登場人物や世界の友達の学びたい教科や時間割,なりたい職業についての話を聞く。 ② 学びたい教科やなりたい職業について友達とたずね合う。 ③ 歌やチャンツ,ピクチャーディクショナリーなどを使いながら,天気,曜日,気分,教科,職業,に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ 学びたい教科やなりたい職業についてたずね合った上で,「夢に近づく時間割」を作り,紹介する。p.35に貼る。 ⑤ 世界の授業や,英語と日本語の違いについて考える。 ⑥ 中国地方に住むソイル・アリさんの映像を視聴する。 ⑦ 活字体の大文字・小文字を読んだり,書いたりする。	[知識・技能] 〈知識〉[What do you want to study?, I want to study ~., What do you want to be?, I want to be ~. およびその関連語句など]について,理解している。〈技能〉学びたい教科やなりたい職業などについて,[同上]を用いて,聞いたり,伝え合ったり,話したりする技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 《自分のことを伝え,相手のことをよく知るために,学びたい教科やなりたい職業などについて,簡単な語句や基本的な表現を用いて,聞いたり,伝え合ったり,話したり》している。 [主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
7	Check Your Steps 1 外国の人に自己紹介をしよう pp.34-35 ◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ,(2)ア,(3)①ア(ア)(イ)・イ(ア)(イ)・ウ・エ(ア)(イ)・オ(ア),②ア・イ,3(1)ウ(2)(3)	初めて会う外国の人に自己紹介をすることができる。 (外国の人に自己紹介するために,好きなもの・こと,ほしいもの,誕生日などについて話すことができる。)	2	① 児童が初めて会う外国の人に対して自己紹介をすることを想定し,好きなもの・こと,ほしいもの,誕生日などから伝えたいことを選んでパネルを作り,スピーチを行う。	[知識・技能] 〈知識〉[Unit 1~3で学習した表現やその関連語句など]について,理解している。〈技能〉好きなもの・こと,ほしいもの,誕生日などについて,[同上]を用いて,考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 《外国の人に自己紹介をするために,好きなもの・こと,ほしいもの,誕生日な

	<p>★中心領域:話す [発表]</p>				<p>どについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを》話している。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] 《同上》話そうとしている。</p>
9	<p>Unit 4 He can bake bread well. pp.38-45</p> <p>◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ,(2)ア,(3)①ア・イ(ア)(イ)(ウ)・ウ・エ・オ(ア),②ア・イ,3(1)(2)(3)</p> <p>★中心領域:聞く,話す[やり取り・発表]</p> <p>★他教科との関連:社会,国語,総合,道徳</p>	<p>地域の身近な人を紹介することができる。</p> <p>(地域に住む身近な人を紹介するために、その人のできることなどについて、短い話を聞いてその概要が分かっていたり、伝え合ったり、話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。)</p>	8	<p>① 登場人物が住む地域の場所や身近な人についての話や、できること・できないことについての話を聞く。</p> <p>② 先生や友達にインタビューをしたり、そのことをもとに名前を書いたり、できることの巻末絵カードを置いたりする。</p> <p>③ 歌やチャンツ、ピクチャーディクショナリーなどを使いながら、動作など、建物など、楽器、家族、人に関する語句や表現に慣れ親しむ。</p> <p>④ 「身近な人紹介カード」を作ってその人の職業やできることなどをたずね合ったりした上で、ショー・アンド・テルをする。 p.63 に貼る。</p> <p>⑤ 世界の町で働く人々や、英語と日本語の違いについて考える。</p> <p>⑥ 九州地方に住むドリアーノ・スリスさんの映像を視聴する。</p> <p>⑦ 複数の大文字の名前を聞いて書く。アクセントに慣れ親しむ。</p>	<p>[知識・技能] 〈知識〉 [I/You/He/She can ~., Can you ~?, Who is ~?, This is ~. およびその関連語句など] について、理解している。 〈技能〉 地域に住む身近な人のできることなどについて、[同上]を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりする技能を身に付けている。</p> <p>[思考・判断・表現] 《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、地域に住む身近な人のできることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したり》している。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。</p>
10					

10	<p>Unit 5 Where is the post office? pp.46-53</p> <p>◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア, (3)①ア・イ(ア)(イ)(ウ)・ウ・エ・オ(ア), ②ア・イ, 3(1)(2)(3)</p> <p>★中心領域: 聞く, 話す[やり取り]</p> <p>★他教科との関連: 社会, 国語, 総合, 道徳</p>	<p>場所をたずねたり, 答えたりすることができる。</p> <p>(自分の知りたい場所や位置をたずねたり, 相手を案内したりするために, 場所や位置のたずね方や答え方などについて, 短い話を聞いてその概要が分かったり, 伝え合ったりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。)</p>	8	<p>① 登場人物の道案内や, さがしものがどこにあるのか, 外国の記号についての話を聞く。</p> <p>② さがしものがどこにあるのかたずね合ったり, 登場人物になりきって道案内をしたりする。</p> <p>③ 歌やチャンツ, ピクチャーディクショナリーなどを使いながら, 道案内, 位置, 日常生活, 建物などに関する語句や表現に慣れ親しむ。</p> <p>④ お気に入りの場所や, あったらよい場所などを地図に記入して伝え合ったりした上で, 「町にあったらよい場所カード」を作り, 道案内をする。 p. 63 に貼る。</p> <p>⑤ 世界の地図や標識, 英語と日本語の違いについて考える。</p> <p>⑥ 関東地方に住むデビッド・ブルさんの映像を視聴する。</p> <p>⑦ 複数の小文字の名前を聞いて書く。アクセントや単語の始まりの音に慣れ親しむ。</p>	<p>[知識・技能] 〈知識〉 [Where is ~?, Go straight for ~ block (s) ., Turn left/right., It's by/in/on/under ~., You can see it on your left/right. およびその関連語句など] について, 理解している。〈技能〉場所や位置のたずね方や答え方などについて, [同上] を用いて, 聞いたり, 伝え合ったりする技能を身に付けている。</p> <p>[思考・判断・表現] 自分の知りたい場所や位置をたずねたり, 相手を案内したりするために, 場所や位置のたずね方や答え方などについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いて, 聞いたり, 伝え合ったりしている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。</p>
11	<p>Unit 6 What would you like? pp.54-61</p> <p>◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア, (3)①ア・イ(ア)(イ)(ウ)・ウ・エ・オ(ア), ②ア・イ, 3(1)(2)(3)</p> <p>★中心領域: 聞く, 話す[やり取り]</p> <p>★他教科との関連: 算数, 家庭, 社会, 国語, 総</p>	<p>ていねいに注文をしたり, 値段をたずねたりすることができる。</p> <p>(自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, ていねいな表現を使って注文したり会計したりすることなどについて, 短い話を聞いてその概要が分かったり, 伝え合ったりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。)</p>	8	<p>① 登場人物がていねいに注文したり, 値段をたずねたりする場面や, 世界の料理についての話を聞く。</p> <p>② ピクチャーディクショナリーを使って注文したり, 値段をたずね合ったり, メニューを考えたりする。</p> <p>③ 歌やチャンツ, ピクチャーディクショナリーなどを使いながら, デザート, 味など, 食べ物, 飲み物, 数, に関する語句や表現に慣れ親しむ。</p> <p>④ 日本各地の名物を決めて, ピクチャーディクショナリーを使って注文</p>	<p>[知識・技能] 〈知識〉 [What would you like?, I'd like ~., How much is it?, It's ~ yen. およびその関連語句など] について, 理解している。〈技能〉ていねいな表現を使って注文したり, 会計したりすることなどについて, [同上] を用いて, 聞いたり, 伝え合ったりする技能を身に付けている。</p> <p>[思考・判断・表現] 《自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, ていねいな表現を使って注文したり, 会計したりすることなどについて, 簡単な</p>

	合			<p>をしたり、会計し合った上で、「ふるさとメニュートレイ」と巻末絵カードを使ったりして、買物をし合う。 p. 62 に貼る。</p> <p>⑤ 世界の食文化や、英語と日本語との違いについて考える。</p> <p>⑥ 東北地方に住むカリン・ラフィットさんの映像を視聴する。</p> <p>⑦ 複数の小文字の名前を聞いて書く。単語の始まりの音や終わりの音に慣れ親しむ。</p>	<p>語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり》している。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。</p>
12	<p>Check Your Steps 2 地域のおすすめを紹介しよう pp.62-63</p> <p>◎ 学習指導要領の内容: (1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア, (3)①ア・イ(ア)(イ)(ウ)・ウ・エ・オ(ア), ②ア・イ, 3(1)(2)(3)</p> <p>★ 中心領域: 話す [発表]</p>	<p>あなたの地域のおすすめを外国の人に紹介することができる。</p> <p>(地域のおすすめを外国の人に紹介するために、建物、人、特産物などについて話すことができる。)</p>	2	<p>① 児童の地域のおすすめを外国の人に紹介することを想定し、建物や人、特産物などから伝えたいことを選び、パンフレットを作り、スピーチを行う。</p>	<p>[知識・技能] 〈知識〉 [Unit 4～6で学習した表現やその関連語句など] について、理解している。〈技能〉建物や人、特産物などについて、[同上]を用いて、考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。</p> <p>[思考・判断・表現] 《地域のおすすめを外国の人に紹介するために、建物や人、特産物などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを》話している。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] 《同上》話そうとしている。</p>

1	<p>Unit 7 Welcome to Japan. pp.66-73</p> <p>◎学習指導要領の内容:(1)アイ・ウ・エ, (2)ア, (3)①アイ・ウ・エ・オ(ア)(イ), ②アイ, 3(1)(2)(3)</p> <p>★中心領域: 聞く, 話す[やり取り・発表]</p> <p>★他教科との関連: 社会, 国語, 総合, 道徳</p>	<p>日本の四季や文化について紹介することができる。</p> <p>(自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, 日本の四季や文化などについて, 短い話を聞いてその概要が分かったり, 伝え合ったり, 話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。)</p>	8	<p>① 登場人物の日本の四季や文化についての話や, 世界で食べられている日本の食べ物についての話を聞く。</p> <p>② 日本の遊びや年中行事について, クイズを出し合ったり, その行事にすることや食べるものについてたずね合ったりする。</p> <p>③ 歌やチャンツ, ピクチャーディクショナリーなどを使いながら, 季節や形, 遊びなど, 年中行事に関する語句や表現に慣れ親しむ。</p> <p>④ 好きな季節やその理由, その季節に行う行事をたずね合った上で「日本の四季ポストカード」を作り紹介する。p. 82 に貼る。</p> <p>⑤ 世界に広がる日本文化と, 英語と日本語との違いについて考える。</p> <p>⑥ 中部地方に住むスザン・ロスさんの映像を視聴する。</p> <p>⑦ Animals Jingle を聞いたり, 歌ったりする。</p>	<p>[知識・技能] 〈知識〉 [Why do you like ~?, We have ~., What do you do ~?, I usually ~., You can ~. およびその関連語句など] について, 理解している。〈技能〉日本の四季や文化などについて, [同上] を用いて, 聞いたり, 伝え合ったり, 話したりする技能を身に付けている。</p> <p>[思考・判断・表現] 《自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, 日本の四季や文化などについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いて, 聞いた, 伝え合ったり, 話したり》している。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。</p>
2	<p>Unit 8 Who is your hero? pp.74-81</p> <p>◎学習指導要領の内容:(1)アイ・ウ・エ, (2)ア, (3)①アイ・ウ・エ・オ(ア)(イ), ②アイ, 3(1)(2)(3)</p> <p>★中心領域: 話す[やり取り・発表]</p>	<p>あこがれの人について発表することができる。</p> <p>(あこがれの人を紹介するために, 日常生活やその人が得意なことなどについて, 短い話を聞いてその概要が分かったり, 伝え合ったり, 話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。アルファベットの活字体の大文字・小文字を書くことができる。)</p>	8	<p>① 日常生活やあこがれの人, 海を越えて活躍する日本のヒーローたちの話を聞く。</p> <p>② 登場人物の日課についてのゲームをする。また, 絵をヒントに質問合って友達について知り, 紹介する。</p> <p>③ 歌やチャンツ, ピクチャーディクショナリーなどを使いながら, 一日の生活, 性格など, 頻度, スポーツ, 楽器に関する語句や表現に慣れ親しむ。</p> <p>④ 児童にとってのヒーローを考えて「ヒーロー紹介カード」を作り, その理由をペアでたずね合った上でショー・アン</p>	<p>[知識・技能] 〈知識〉 [Who is your hero?, My hero is ~., Why is ~ your hero?, He/She is good at ~. およびその関連語句など] について, 理解している。〈技能〉日常生活やあこがれの人が得意なことなどについて, [同上] を用いて, 聞いたり, 伝え合ったり, 話したりする技能を身に付けている。</p> <p>[思考・判断・表現] 《自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, 日常生活やあこがれの人が得意なことなどについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いて, 聞いたり, 伝え</p>

				<p>ド・テルをする。 p.82 に貼る。</p> <p>⑤ 日本生まれのヒーローや、英語と日本語との違いについて考える。</p> <p>⑥ 近畿地方に住むダイアン吉日さんの映像を視聴する。</p> <p>⑦ Food Jingle を聞いたたり、歌ったりする。</p>	<p>合ったり、話したり》している。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] 他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いて、《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。</p>
3	<p>Check Your Steps 3 「日本のすてき」を紹介しよう pp.82-83 ◎学習指導要領の内容:(1)アイ・ウ・エ, (2)ア, (3)①アイ・ウ・エ・オ(ア)(イ), ②アイ, 3(1)(2)(3) ★中心領域:聞く, 話す[発表] ★他教科との関連:社会, 国語</p>	<p>「日本のすてき」を英語の先生に紹介することができる。 (「日本のすてき」を紹介するために、人や行事、食べ物などについて話すことができる。)</p>	2	<p>① 英語の先生に「日本のすてき」を紹介することを想定し、人や行事、食べ物などから伝えたいことを選び、紹介ガイドを作り、スピーチをする。</p> <p>② クラス全員の日本紹介ガイドのページを集めてガイドブックにする。</p>	<p>[知識・技能] 〈知識〉 [Unit 7~8で学習した表現やその関連語句など] について、理解している。〈技能〉人や行事、食べ物などについて、[同上]を用いて、考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。</p> <p>[思考・判断・表現] 《「日本のすてき」を紹介するために、人や行事、食べ物などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを》話している。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] 《同上》話そうとしている。</p>